

認知症対応型通所介護けやき庵 運営推進会議



平成 29 年 9 月 6 日 (水) 13:30 ~ 14:30



社会福祉法人真誠会

第3回 認知症通所介護けやき庵運営推進会議

1. 日 時 平成 29 年 9 月 6 日 (月) 13:30 ~ 14:30

2. 会 場 セントラルレジデンス 1階レストラン

3. 出 席

ご家族代表	吉木 乃武子
ご家族代表	山本 静香
福米地区連合自治会長	堀 純壽
福米地区民生児童委員	安食 修
上谷3区自治会長	門脇 和夫
ふれあいの里地域包括支援センター	高砂 裕子
米子市長寿社会課	戸崎 聡

真誠会

社会福祉法人真誠会常務理事	小田 蓉子
社会福祉法人真誠会事業本部長	上村 真澄
社会福祉法人看護介護統括部長	俵 智恵美
社会福祉法人真誠会総務課長	前田 浩寿
社会福祉法人真誠会地域担当課長	金田 直己
認知症対応型通所介護けやき庵管理者	道祖 正紀
認知症対応型通所介護けやき生活相談員	河合 正子

4. 議 題

- ・利用状況及び稼働報告
- ・介護予防と認知症予防
- ・意見交換
- ・その他 米子中央ホスピタウンの現状

「活動状況の報告」

- 1.事業所の運営方針や特色
- 2.運営状況(日々の活動、利用者の様子、利用者数、平均介護度の推移など)
- 3.自己評価、自己点検結果、それを受けての改善措置
- 4.人員体制、人事異勤に関する事
- 5.苦情、事故、ヒヤリハット事例及びその対応や再発防止策などの取り組み
- 6.事業所において実施した行事、その活動についての状況
- 7.地域の住民やボランティア団体等との連携・協力状況
- 8.地域において開催された行事や活動への参加・協力状況
- 9.非常災害時における消防団や地域住民との連携の為の取り組み状況
- 10.前回会議における要望や助言に対する対応(改善)状況
- 11.前回会議において見出された課題、問題点等に対する対応(改善)について

【その他の会議のテーマ】

- ・地域との交流を深めるための取り組みについて
- ・地域での高齢者を取り巻く環境、課題及びその対応(改善)について

地域の住民の方々の意見を聴き、交流を深め、色々な意見を聞く事により、今まで気付かなかった課題やサービスの質の向上に繋がります。様々な立場の方の視点から意見や助言を得ることで、より一層のサービスの質の向上と事業所運営の透明性を確保します。

【真誠会理念】

私たちは、愛と謙虚さを基に、誠実で心に響く医療福祉を提供し、地域の皆様とともに歩み、安心して暮らせる街づくりに貢献します。

【基本方針】

1. 利用者様・患者様の権利を尊重し、尊厳を守ります。
2. 利用者様・患者様の安心安全と、また心・魂に響く医療・看護・介護を提供します。
3. 個人情報保護に努め、さらに施設サービスに関する情報を公開し、常に進化し続ける施設を目指します。
4. 地域・他の医療機関・福祉施設との連携を密にして、信頼を得られる施設づくりに努めます。
5. 充実した職員教育を行うとともに、また積極的に、自己研鑽に努めます。

医療法人・社会福祉法人真誠会

理事長 小田 貢

【けやき庵の理念】

私たちは、ひとりの人としての尊厳を大切に
し、利用者様の在宅生活の継続の一助となる
よう支援をさせていただきます。

また利用者様と同様に家族様の支援も大切
にします。

【地域密着型の使命】

- 存在が地域の人に認識されている
- 存在が地域の人的心里に受け入れられている
- 地域の人々が普段着で、気軽に立ち寄れる
- 地域の人々がスタッフの顔を知っている
- 地域から頼られ、信頼されている
- 地域の人々がその存在を力強く思っている
- 施設の活動が地域の生活と常にリンク(繋がって)している
- 地域との連絡協議会をもっている

認知症対応型通所介護やき庵の現状

(平成 29 年 9 月 1 日現在)

【利用状況】

•総登録数 31 名

•曜日別登録数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
12 名	8 名					

•男女比

男性 12 名 女性 19 名

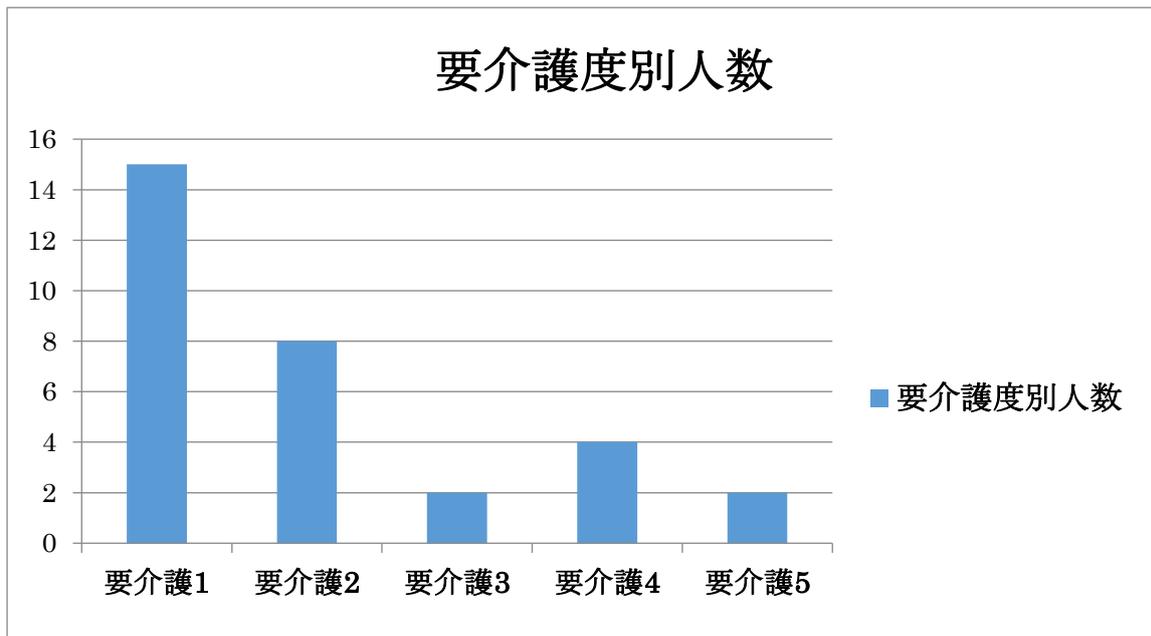
•平均年齢 85.3 歳

最小年齢 72 歳 最高年齢 95 歳

•平均介護度 2.0

•介護度分類

介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	15 名	8 名	2 名	4 名	2 名



自己評価(5段階評価)

①存在が地域の人に認識されている	1	2	3	④	5
②存在が地域の人的心里に受け入れられている	1	2	③	4	5
③地域の人普段着で、気軽に立寄れる	1	2	3	④	5
④地域の人スタッフが顔を知っている	1	2	3	④	5
⑤地域から頼られ、信頼されている	1	2	③	4	5
⑥地域の人その存在を力強く思っている	1	2	③	4	5
⑦施設の活動が地域の生活と常にリンク(繋がって)している	1	2	③	4	5
⑧地域との連絡協議会をもっている	1	2	③	4	5

③近隣の方がオレンジの日開催について尋ねてこられ、当月のオレンジの日に参加されました。

④自治会の行事(とんどさん、夏祭り、に参加させて頂いています。(職員)
公民館からのサロンの参加は今年度5月に講師として職員2名(認知症について、転倒予防、認知症予防、各種体操等)参加させて頂いています。

⑦オレンジの日にたくさんの地域の方に参加をして頂きたい。(広報)

人員体制

管理者 1名
生活相談員 1名
介護職員 3名
看護師 1名
栄養士 1名(非常勤)

けやき庵職員紹介



管理者 道祖 正紀
(介護福祉士)
(認知症ケア専門士)



生活相談員 河合 正子
(社会福祉士)
(認知症ケア専門士)



看護職員
椿 久美子 (看護師)



介護職員
嘉藤 良江 (介護福祉士)



介護職員
柏崎 由美 (介護福祉士)



介護職員
義久 美雪 (初任者研修)

苦情、要望、事故、ヒヤリハット報告事例（対応、再発防止策）

・苦情・要望・ご意見

苦情・要望・ご意見	対応・対策（→反応）
平成29年4月：帰宅時間がいつもより早く慌しいことがあった為、大幅に早くなる場合はあらかじめ伝えてほしい。	・送迎時間が通常より早くなる場合や遅くなる場合は、あらかじめご家族に確認することを徹底する。
平成29年5月：自宅で入浴する際、家族が何度声かけしても洗髪をしないので、通所で必ず洗髪してほしい。	・ご本人の思いを傾聴しながら声かけし、毎回洗髪してもらえるよう配慮する。
平成29年5月：通所での排便の有無をノートに記入してほしい。	・毎回、通所ノートに排便の有無を記入する。 →自宅と通所での排便の間隔がわかり、排便コントロールがスムーズになった。
平成29年7月：通所ノートの形式が新しくなり、見やすくなった。	・なるべく写真を添付したり、発言・行動などの詳細をお伝えするよう工夫する。今後も、求められる情報をわかりやすく提供できるよう検討していく。

・事故・ヒヤリハット報告

事故・ヒヤリハット報告	対応・対策
平成29年7月：車椅子座位時に仙骨座りになり、車椅子からずり落ちそうになることが続いてあり。	・車椅子が本人に合っておらず、身体にあった車椅子への変更をケアマネジャーに提案する。理学療法士と連携を図り、身体にあった車椅子に変更する。
平成29年8月：トイレに行かれた際、ゴミ箱に座ろうとされ、尻餅転倒される。	・覚醒状態や歩行状況に応じて、トイレ時は付き添いを行っていたが、今後は常時付き添いとする。

主な行事、交流について(平成29年4月～平成29年8月)

平成29年4月

3日 折り紙ボランティア(ゲゲゲの会様)

8日 花見

22日 グランドゴルフ大会

27日 抹茶会

随時開催:誕生会



平成29年5月

3日 清掃活動

5日 焼きそば作り

26日 看護学生実習(鳥取大学医学部保険学科)

随時開催:誕生会



平成29年6月

8日 菖蒲湯

12日 福米西小学校 抹茶クラブ

16日 ちまき作り

23日 看護学生実習(鳥取大学医学部保険学科)

随時開催:誕生会



平成29年7月

5～7日 福米中学校ボランティア体験

21、23日 看護学生実習(鳥取大学医学部保険学科)

29日 そうめん流し

随時開催:誕生会



平成29年8月

13日 抹茶会(稲田様)

14日 ビンゴ大会

16日 フルーチェ作り

随時開催:誕生会



地域交流を深めるための取り組みについて

- 地区の祭りに参加 7/16 上谷3区夏祭り（道祖、義久、名和川）

- サロン活動への参加（5月、11月福米西公民館）

5/17 10:30～11:30（道祖、名和川）いきいきサロン参加

11/15 10:30～11:30 予定

参加可能なサロンがあれば参加

- オレンジカフェの取り組み

オレンジの日：毎月第3木曜日に開催 時間 9:30～10:30

場所：米子市西福原8丁目 16-66 レジデンス1階にて

オレンジカフェは毎日（月から土 10:00 から 16:00 まで）

- 消防訓練（9月、3月）開催予定 災害訓練

（合同開催）自治会の訓練等にも参加させて頂く。

- 公民館祭参加

- 意見交換

地域の高齢者を取り巻く課題、認知症についてご意見、相談事等ありましたら

教えて下さいませ。